

第37回 航空安全情報分析委員会の議事概要

【議題1】航空安全をめぐる最近の動向

事務局から、最近の航空会社のトピックス、航空事故、重大インシデントの発生状況、航空行政の動向などについて報告を行った。

【議題2】航空安全情報の分析と対策

事務局から、令和6年度の本邦航空運送事業者による航空安全情報の報告の状況・安全上のトラブル等に関する評価・分析、航空会社への指導・監督状況、認定事業場からの不安全事象の報告及びこれに対する措置について報告を行った。

【議題3】安全性向上に向けた取組状況及び今後の取組み

事務局から、令和6年度に本邦航空運送事業者等から報告された安全上のトラブル等について、その発生した背景・要因に関する評価分析に基づき、航空局として航空運送事業における更なる安全性の向上に向けての取組を行っていくことについて報告を行った。

【議題4】安全情報の公表について

事務局から、公表資料の報告を行った。

(公表資料はhttps://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000188.htmlより入手可能)

【議題5】今後のスケジュール

第38回航空安全情報分析委員会は、令和7年度上半期に報告された安全情報に関する中間報告について評価・分析等を行うことを議題として、本年12月頃に開催することを報告した。

【総評】

第37回航空安全情報分析委員会において、令和6年度の安全上のトラブル等について審議した結果、それぞれの事案について、航空局及び航空運送事業者により現時点における必要な対応がとられており、引き続き適切にフォローアップを行っていくべきことが確認されました。

また、安全上のトラブル等の航空安全情報の分析に基づき、機材不具合への対応、ヒューマンエラー防止への取組、TCAS RA や GPWS による回避操作に係る情報共有を進め、各事案への対応を適確に行うとともに、安全情報の一層の活用により、個々の航空運送事業者の特徴に応じた監査を実施するなど、更なる輸送の安全確保に向けた取組を進めることが必要であると委員から評価を受けました。

これらのご助言・ご意見を踏まえ、関係者と連携して必要な取組を進めてまいります。